



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社  
 コード番号 9110 URL <http://www.nsuship.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小畠 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループリーダー (氏名) 宮崎 毅  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6895-6260

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	76,300	14.2	4,143	—	3,982	—	5,693	—
25年3月期第2四半期	66,837	0.2	257	△48.5	△1,367	—	△1,404	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 8,579百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △2,011百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.68	—
25年3月期第2四半期	△6.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	214,205	61,161	27.5
25年3月期	181,682	52,633	27.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 58,891百万円 25年3月期 50,583百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,000	17.2	8,200	599.1	7,200	184.7	8,800	—	38.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	230,764,400 株	25年3月期	230,764,400 株
26年3月期2Q	88,047 株	25年3月期	86,682 株
26年3月期2Q	230,677,043 株	25年3月期2Q	230,678,039 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。また、本日付で「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」を別途開示しておりますので併せてご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日までの6ヶ月間）の外航海運市況は、ドライバルクにつきましては、年初は、天候不良を原因にブラジル産鉄鉱石、炭鉱でのストライキを原因にコロンビア産石炭の出荷が落ち込みました。しかしながら、夏以降はそれらの原因が収束した事に加え、中国の鉄鉱石輸入の増加や資源大手の増産が船腹需要を大きく押し上げ、ケーブ型撒積船市況は4航路平均用船料が日額3万ドルを越す水準まで回復しました。ただ、新造船大量竣工による供給圧力は依然として解消されておらず、本格的な市況回復にはまだ時間を要するものと考えられます。原油タンカーにつきましては、中国の原油輸入量増加に伴いVLC市況が一時的に上昇する局面がありましたが、新造船大量竣工に伴う供給圧力、老齢船解撤の鈍化といった船腹需給の緩和を受け、総じて低調に推移しました。このような状況下、配船効率の向上など営業努力の継続に加え、為替相場の円高は正もあり、外航海運事業の業績は前年同期比で増収増益となりました。

内航海運事業は、タンカーにつきましては、荷主の夏季需要調整の影響やアジアの化学製品需要の低下を受け、輸送量が伸び悩みました。一方、ドライ貨物につきましては、セメント関連貨物は旺盛な需要により、前期比輸送量が増加しました。また電力関連貨物の輸送についても、火力発電所の高稼働により前年同期と同様に堅調に推移しました。このような状況の下、前年同期比で増収増益となりました。

燃料油価格は、依然高水準ではあるものの軟化基調で推移し、当社の第2四半期連結累計期間の平均購入価格はトン当たり約624ドル（内外地平均C重油）となり、前年同期比では約80ドル下落しました。また、対米ドル円相場は期中平均で98円67銭と、期初の見込み90円に比較して8円67銭の円安となり、前年同期比では18円17銭の円安となりました。

このような事業環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は763億円（前年同期比14.2%増）、営業利益は41億43百万円（前年同期比1,512.1%増）、経常利益は39億82百万円（前年同期は13億67百万円の経常損失）、四半期純利益は56億93百万円（前年同期は14億4百万円の四半期純損失）となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は8割強、内航海運事業の割合は2割弱となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ、325億23百万円増加の2,142億5百万円となりました。このうち流動資産は現金及び預金やその他流動資産に含まれるデリバティブ債権等の増加により、26億91百万円増加しました。固定資産は主として船舶の増加により、298億32百万円の増加となりました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、239億95百万円増加の1,530億44百万円となりました。このうち流動負債は支払手形及び営業未払金および短期借入金等の増加と未払金等の減少の差引により、25億11百万円減少しました。固定負債は主として長期借入金の増加により、265億6百万円増加しました。

純資産合計は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと、およびその他の包括利益累計額が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ85億28百万円増加し、611億61百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期連結  
業績予想

(単位：百万円)

	通期				
	期初予想	前回予想	今回予想	前回予想比	
				増減額	増減率
売上高	148,000	153,000	154,000	1,000	0.7%
営業利益	3,700	5,500	8,200	2,700	49.1%
経常利益	2,300	5,000	7,200	2,200	44.0%
当期純利益	3,500	6,000	8,800	2,800	46.7%

※期初予想(平成25年4月30日)、前回予想(平成25年7月30日)及び今回予想における第3・4四半期の対米ドル円換算率及び燃料油価格(内地C重油)の前提は以下の通りです。

第3・4四半期前提	期初予想	前回予想	今回予想
対米ドル円換算率	US\$=90円	US\$=100	US\$=97円
燃料油価格(内地C重油)	US\$670/MT	US\$670/MT	US\$670/MT

第2四半期連結累計期間の業績、および第3四半期以降のドライバルク運賃市況が前回公表時の想定と比べて回復基調にあることを踏まえ、平成25年7月30日付けで公表した平成26年3月期通期の連結業績予想を上述の通り修正いたします。第3四半期以降の前提条件は、対米ドル円換算率を97円（前回は3円高）へと見直し、燃料油価格は前回前提と変わらず内地C重油価格トン当たり670ドルのままとしています。

なお配当予想につきましては、当社は年間配当金の連結配当性向を概ね20%としており、第2四半期末配当につきましては平成25年7月30日付けで公表した通り無配といたしますが、期末配当につきましては上述の配当方針に則り、1株当たり7円へと修正いたします。

本日、別途「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますので併せてご覧下さい。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（耐用年数の変更）

当社の連結子会社であるNS UNITED TANKER PTE. LTD. は、所有船舶の定期検査において使用状況がより明確になったことを契機に、平成25年度以降のケミカルタンカー事業計画を見直したことに伴い、第1四半期連結会計期間より所有船舶の耐用年数を従来の13年から18年に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ185百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,432	21,800
受取手形及び営業未収金	13,991	14,248
たな卸資産	7,423	6,995
前払費用	2,111	2,970
繰延税金資産	2,939	2,500
その他流動資産	3,055	4,138
貸倒引当金	△22	△29
流動資産合計	49,930	52,621
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	95,539	132,217
建物（純額）	592	576
土地	796	797
建設仮勘定	26,936	18,702
その他有形固定資産（純額）	366	179
有形固定資産合計	124,229	152,471
無形固定資産		
投資その他の資産	280	254
投資有価証券	4,620	5,578
繰延税金資産	1,500	2,144
その他長期資産	1,124	1,137
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	7,243	8,859
固定資産合計	131,752	161,584
資産合計	181,682	214,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	7,058	8,161
短期借入金	14,558	17,673
未払金	6,758	244
未払費用	286	313
未払法人税等	366	268
繰延税金負債	546	971
前受金	1,115	1,205
賞与引当金	367	377
役員賞与引当金	37	13
デリバティブ債務	6,686	5,629
その他流動負債	1,516	1,928
流動負債合計	39,293	36,782
固定負債		
長期借入金	85,103	112,067
退職給付引当金	1,096	1,075
特別修繕引当金	2,181	1,881
繰延税金負債	1,296	1,168
その他固定負債	81	70
固定負債合計	89,756	116,262
負債合計	129,049	153,044
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	13,429	13,429
利益剰余金	28,943	34,636
自己株式	△26	△26
株主資本合計	52,646	58,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276	993
繰延ヘッジ損益	△1,266	△224
為替換算調整勘定	△1,074	△216
その他の包括利益累計額合計	△2,064	553
少数株主持分	2,050	2,270
純資産合計	52,633	61,161
負債純資産合計	181,682	214,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	66,837	76,300
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	63,541	69,101
売上総利益	3,296	7,198
一般管理費	3,039	3,055
営業利益	257	4,143
営業外収益		
受取利息	84	41
受取配当金	42	56
持分法による投資利益	18	11
為替差益	—	450
その他営業外収益	77	79
営業外収益合計	221	637
営業外費用		
支払利息	674	748
為替差損	1,099	—
その他営業外費用	72	50
営業外費用合計	1,845	798
経常利益又は経常損失(△)	△1,367	3,982
特別利益		
固定資産売却益	997	1,717
負ののれん発生益	54	—
特別利益合計	1,051	1,717
特別損失		
固定資産売却損	106	—
投資有価証券評価損	1,579	—
子会社株式売却損	115	—
特別損失合計	1,800	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,116	5,699
法人税等	△762	△238
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,354	5,937
少数株主利益	50	245
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,404	5,693



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△1,354	5,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	457	740
繰延ヘッジ損益	△1,800	1,044
為替換算調整勘定	672	760
持分法適用会社に対する持分相当額	15	98
その他の包括利益合計	△656	2,642
四半期包括利益	△2,011	8,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,038	8,309
少数株主に係る四半期包括利益	27	270

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,116	5,699
減価償却費	5,795	6,108
負ののれん発生益	△54	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△88	7
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	11
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22	△24
前払年金費用及び退職給付引当金の増減額	12	△47
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	120	△311
受取利息及び受取配当金	△126	△97
支払利息	674	748
為替差損益(△は益)	857	△523
持分法による投資損益(△は益)	△18	△11
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	△891	△1,717
投資有価証券評価損益(△は益)	1,579	—
子会社株式売却損益(△は益)	115	—
営業債権の増減額(△は増加)	2,613	△248
たな卸資産の増減額(△は増加)	14	433
営業債務の増減額(△は減少)	△463	1,092
未払金の増減額(△は減少)	△2,688	△6,525
その他	△444	△652
小計	4,866	3,944
利息及び配当金の受取額	126	97
利息の支払額	△830	△850
法人税等の支払額	△671	△372
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,492	2,819
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△70	—
船舶の取得による支出	△9,117	△36,403
船舶の売却による収入	10,024	4,632
その他の固定資産取得による支出	△273	△39
その他の固定資産売却による収入	222	159
投資有価証券の取得による支出	△2	△46
投資有価証券の売却及び償還による収入	60	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△125	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	△2,998	—
その他	1	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,277	△31,685

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△612	△775
長期借入れによる収入	9,467	41,742
長期借入金の返済による支出	△7,759	△10,888
子会社の自己株式の取得による支出	△416	△0
少数株主への配当金の支払額	△52	△50
その他	△14	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	614	30,012
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	221
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,790	1,367
現金及び現金同等物の期首残高	17,189	20,262
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,980	21,630

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	55,337	10,998	66,336	501	66,837	—	66,837
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	2	2	255	257	△257	—
計	55,337	11,001	66,338	756	67,094	△257	66,837
セグメント利益 又は損失(△)	△128	379	251	△2	249	8	257

- (注) 1. 「その他」の区分には、総務・経理業務受託業及び情報サービス業等を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額8百万円は、セグメント間取引消去額であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	64,725	11,390	76,115	184	76,300	—	76,300
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	3	3	186	189	△189	—
計	64,725	11,393	76,118	370	76,488	△189	76,300
セグメント利益 又は損失(△)	3,261	887	4,148	△10	4,138	5	4,143

- (注) 1. 「その他」の区分には、総務・経理業務受託業及び情報サービス業等を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額5百万円は、セグメント間取引消去額であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。